



令和7年12月

Vol. 56



発行／名田島自治会連合会

編集／自治会総務部会

印刷／(株)山口県農協印刷

やまぐち21 元気ミーティング

開催



8月18日(月)に名田島地域交流センター会議室に、伊藤市長をはじめ担当部長を迎えて開催されました。

最初に伊藤市長より、新市誕生20周年・「ずっと元気な山口」の実現に向けて・昨年度の名田島地区から提出した意見要望事項に対する市の対応状況についての説明がありました。

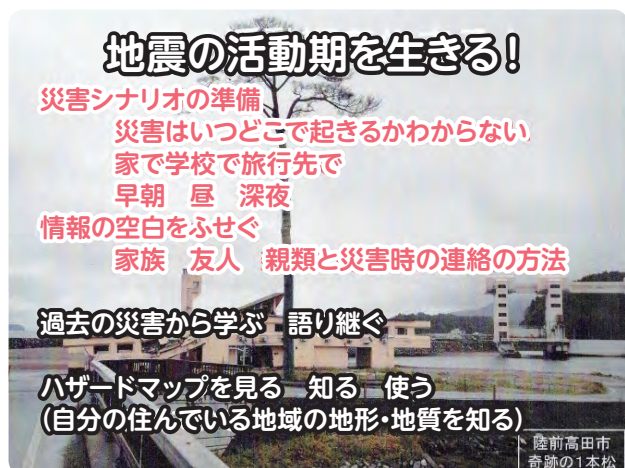
続いて、自治会連合会から名田島地区における地域づくりの取組状況の報告、今年度の地域懸案事項として3件の提言と要望を行いました。

- ① 住民と自治会、市の協働による空き家対策について
- ② 史跡周防灘干拓遺跡名田島新開作南蛮樋崩落箇所の早期復旧について
- ③ 山口市農山村エリア居住促進計画の実現促進について



名田島地区自主防災訓練 東開作集落対象

8月24日(日)に「災害発生時に、誰も生命被害に遭わない、遭わせない」を基本目標とする自主防災訓練を、大規模地震発生を想定して実施しました。昨年度に引き続き元山口大学教授の金折裕司先生をお招きしての防災講演会やワークショップ、全集落対象の避難情報伝達訓練、炊き出し委員による非常食喫食体験を行い、総参加者数は93名でした。



〈防災講演会〉

地震への備え 10か条	
●日頃からの備え 5か条	
第1条	あわてず行動できるように家族と日頃から話し合おう!
第2条	地域の防災訓練やシンポジウムに積極的に参加しよう!
第3条	家具等の転倒防止、家の耐震対策など安全を確保しよう!
第4条	危険箇所や避難場所の確認など防災知識を身に付けよう!
第5条	非常用品の備えを万全にしよう!
●地震が発生した場合の行動 5か条	
第6条	落ち着いて身の安全を確保しよう!
第7条	あわてず火の始末をしよう!
第8条	すみやかに安全な場所へ避難しよう! (海岸近くにいるときは、とにかく高台や高い建物へ避難しよう!)
第9条	近所と協力し助け合おう!
第10条	正確な情報をつかむようにしよう!

国土交通省四国地方整備局 防災グループ

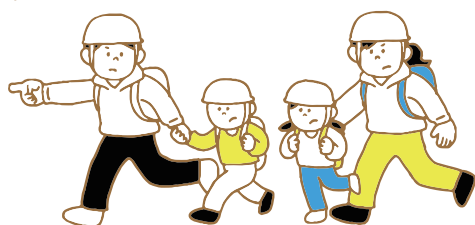


〈ワークショップ「避難行動について」〉



〈非常食〉

1年に1度は
防災について考えてみよう



名田島小学校芝刈り体験

秋晴れの11月5日(水)、名田島小学校芝生のグラウンドで毎年恒例の芝刈り体験が行われました。しばもり隊17名、名小5・6年生12名、校長先生・教頭先生をはじめ教職員参加のもとで実施されました。しばもり隊員の指導がいいのか、いつにも増してスムーズに進み、時間内に全て刈り終えることが出来ました。この経験を大人になっても生かしてくれるといいと思います。

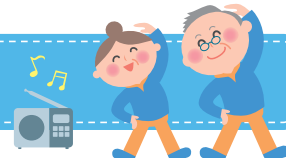


小地区見守り訪問活動研修会及び 災害時等地域支え合いマップ作成事業(更新)

6月5日(木)に名田島地域交流センターの会議室・創作室・和室・図書室を会場に各集落の自治会長・防災委員・民生委員・福祉員・社協理事等が集まり、支え合いマップの更新作業や確認作業等が行われました。



地域版チャレンジデー 今年も開催



8月23日(土) 7時45分から名田島小学校の緑のグラウンドにおいてスポーツ習慣や健康、地域のふれあいを目的に開催され、全員でラジオ体操を元気よく行いました。参加者は、児童・教員・地域の住民等総勢138名でした。朝早く、天気も良く爽やかな気分でラジオ体操ができました。



山口市誕生二十周年表彰受賞



令和7年度 山口市自治功労者・協働のまちづくり功労者表彰受賞



名田島自治会連合会 会長 佐分利 隆



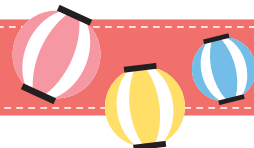
名田島地区「ご当地レノ丸」登場！



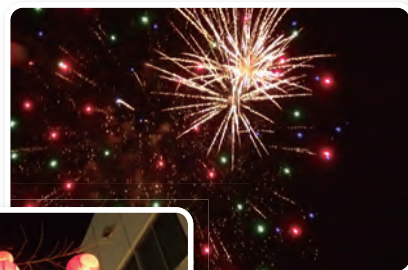
山口市とレノファ山口の連携事業として誕生し、11月23日(日)に開催された「第54回名田島ふるさとまつり」のオープニングでお披露目されました。



名田島ちょうちんちょこっとまつり



8月2日(土)に名田島ちょうちんちょこっとまつりが開催されました。今年で10回目となる節目を迎え、打ち上げ花火もちょこっとだけ豪華に打ち上がり、夏の夜空を彩っていました。



総務部会員の ひとりごと

「実りの秋」

酷暑の夏、田んぼの水当て畦の草刈りなどの農作業を乗り越えて、収穫期を迎えた黄金色の稲田を爆走する大型コンバイン、あっという間に刈り取りは終わり、切り株だけが残る田んぼを見ながら稲作をしていたころを懐かしく思い出す。今年も豊作でありますように。

西村 義孝



「隣の猫が我が家の猫に」

隣家のおばあさんに飼われていたこの猫が、我が家に餌をねだりにくるようになってもう8年になります。おばあさんと一緒に住んで



佐分利 隆

いた時は、数日に一回しか現れませんでした。6年前におばあさんが施設に入られた後、毎日三回朝昼晩、きっちり餌をねだって、勝手口のドアにドカンドカンと体当たりしてくるようになりました。独居老人にとって、一人暮らしの無聊を慰めてくれる猫さんは、代えがたい大事な家族です。でも、私も猫さんも毎年一つ歳を取ります。私の頭の河童禿げがだんだん広がっていくのと同様に、猫さんの黒ブチにも年々白髪が目につくようになって来ています。

いつの間にか我が家の猫になったこの猫さん、これからも平穏無事に、この家で一緒に歳を取って行ければ良いなと願っています。



しばもり隊の活動

★現在の隊員 58名（3班編制）

★主に芝刈り作業

毎週日曜日の午後に名田島小学校のグラウンドを整備しています。



ボランティアクラブの活動

★現在の会員 32名

★通学路の草刈り作業

年3回（5・7・11月）の週末の朝に実施しています。



しばもり隊・ボランティアクラブの仲間を募集中!!

＜問合せ先＞ 名田島自治会連合会 Tel:083-973-7551（平日9:00～17:00）



「私たちの活動」の今

団体活動の紹介



名田島地区社会福祉協議会

会長 伊藤 米秋

名田島地区社会福祉協議会は、地区内における地域福祉の推進を図ることを目的に、地域福祉を推進するための企画及び実施、また、地域福祉に関する活動への住民の参加のための援助をしたり、地域福祉を推進するための調査、研究、普及、宣伝、連絡及び調整をするとともに、地域福祉を目的とする団体に対して支援及び助成を行っています。また、山口市社会福祉協議会が実施する事業に協力し、山口市名田島高齢者生きがいセンター「いきいきやかた」の管理・運営や共同募金・歳末たすけあい運動への協力をしています。

かつては、戦没者慰霊祭と敬老会の開催及び献血が地区社会福祉協議会の三大事業でありましたが、忠魂碑周辺の清掃は年二回行っていますが、戦没者慰霊祭は山口市で合同の戦没者追悼式が行われるようになり、現在では、毎月実施している、「いきいき健康サロン」や「やかたカフェなたじま」、年二回実施している「いきいきサービス・マイクロバスでの日帰り親睦旅行」等の福祉サービスと敬老会の開催が二大事業となっています。

また「協働のまちづくり」の計画、実施については、名田島地区自治会連合会と一緒に事業を進めています。

今年度は、環境に優しい事業として榎野川の船倉橋の近くに「ふれあいベンチ」を設置しました。今後とも地区社会福祉協議会の事業に各段のご支援、ご協力をお願いいたします。



編集後記

暑い毎日が続いていましたが、最近は秋が来たと言うより、冬を感じられるような季節となりました。体調管理はいかがですか？新しい年を迎えるためにも体調を整えていきましょう。



「名田島」の情報を発信しています。



フェイスブック

検索

Facebook 自治会連合会名田島